

# 政策シート

(政策名) 知の拠点としての図書館機能の拡大

(予算費目名) 図書館費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

10年後の目標

- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

## ◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

### ◇政策の概要

図書館サービスの一層の向上と、地域に根ざした情報拠点の創出を目指し、「知をつむぎ、人をつなぎ、未来をまもる」を新たなキーワードに、4つの基本施策をもとに浜松市の図書館づくりを進める。

- ①より利用しやすく、もっと身近な図書館に
- ②人の「育ち」を支え、豊かで充実した暮らしづくり・地域づくりをサポート
- ③市民との協働及び多様なネットワークによる新たな情報交流拠点に
- ④効率的、効果的な管理運営及び地域特性を活かした図書館経営へ

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	1,128,681	1,218,147	1,132,195
決算	1,110,842	1,180,893	
人件費(A)	359,800	363,400	363,400
報酬(B)	108	136	232
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,470,750	1,544,429	1,495,827

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
貸出冊数(万冊)	万冊	418	目標	409	410	411
			実績	416	429	
貸出利用者数(万人)	万人	118	目標	113	114	115
			実績	114	118	
			目標			
			実績			

### ◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

図書館サービスの一層の向上と、地域に根ざした情報拠点の創出を目指し、「知をつむぎ、人をつなぎ、未来をまもる」を新たなキーワードに、4つの基本施策をもとに浜松市の図書館づくりを進める。

- ①より利用しやすく、もっと身近な図書館に
- ②人の「育ち」を支え、豊かで充実した暮らしづくり・地域づくりをサポート
- ③市民との協働及び多様なネットワークによる新たな情報交流拠点に
- ④効率的、効果的な管理運営及び地域特性を活かした図書館経営へ

### ◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

○本市の図書館サービスの空白地域の解消として進めてきた都田図書館建設事業が完了し、平成28年4月1日に開設した。

○浜松市文化遺産デジタルアーカイブ事業の充実や、多文化サービス等新たな図書館サービスを展開している。

○各図書館で実施する企画展示、各種講座やイベント等の開催やPRの実施等により、平成23年度以降減少傾向にあった貸出利用者数、貸出冊数とも回復、増加傾向にある。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	図書館運営事業	○	○			1,494,827	1,131,195	44.0	3.0	1.0	15.0	232
2	国際児童年記念児童文庫基金積立金					1,000	1,000					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						1,495,827	1,132,195	44.0	3.0	1.0	15.0	232

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 図書館運営事業

## ◇事業目的・事業対象

図書館サービスの基本となる図書資料の収集と貸出しや各種講座・講演会の実施、児童サービス等を通して、市民の様々な生涯学習活動の支援を行うとともに、知の拠点としての図書館機能の充実、強化を進める。

## ◇事業の概要

- ① 図書館管理運営事業… 市立図書館(23館1分室(内17館は指定管理))の管理運営を行う。
- ② 図書館指定管理運営事業… 指定管理館17館の管理・運営指導を行う。
- ③ 図書館サービスシステム維持管理事業… 図書館サービスシステムの維持管理及びホームページ等による情報発信サービスを行うとともに、図書館システムの更新に向け、調査・研究を行う。
- ④ 資料収集事業… 一般図書、児童書、新聞雑誌、郷土資料、参考図書、視聴覚資料等の図書館資料を購入する。
- ⑤ 電子図書館事業… 浜松市史及び史資料等のデジタル化整備と外部閲覧システムによる一般公開を行う。
- ⑥ 調べ学習応援事業… 学習支援パックの貸出、充実化及び調べ学習コンクールを開催する。
- ⑦ 図書館サービス事業… 各種講座、講演会等の開催や、音訳・点訳を通して読書資料を提供する声のライブラリー事業、郷土資料の調査・整理・保存、多言語資料の充実化等の多文化サービス、読み聞かせボランティアの養成、レファレンスサービスを行う。
- ⑧ ブックスタート事業… 0歳児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせやわらべうたの実演、絵本等の配布を行う。
- ⑨ 施設整備事業… 図書館施設の整備及び中長期的視点に立った適切な維持管理・保全業務を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25	-	一般会計	自治事務	図書館法、同施行令、同施行規則、浜松市立図書館条例、同施行規則	○	-	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	1,127,681	1,217,147	1,131,195
	決算	1,110,542	1,180,593	
	国・県支出			
	市債			
	その他	9,867	15,659	10,793
	一般財源	1,100,675	1,164,934	1,120,402
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)		108	136	232
人件費 (千円)		359,800	363,400	363,400
人工	正規	44.8	44.0	44.0
	再任用(h31)	2.0	3.0	3.0
	再任用(h26)	1.0	1.0	1.0
	非常勤	13.0	15.0	15.0

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
貸出冊数(万冊)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	409	410	411	412	413	418
実績値	416	429				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
貸出利用者数(万人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	113	114	115	115	115	118
実績値	113	118				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合 II-2(1)イ						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	30.7	32	32	32.5	33	35
実績値	30.7	36.2				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- ①図書館管理運営事業…市立図書館(23館1分室(内17館は指定管理))の管理運営を行う。
- ②図書館指定管理運営事業…指定管理館17館の管理・運営指導を行う。
- ③図書館サービスシステム維持管理事業…図書館サービスシステムの維持管理及びホームページ等による情報発信サービスを行うとともに、図書館システムの更新に向け、調査・研究を行う。
- ④資料収集事業…一般図書、児童書、新聞雑誌、郷土資料、参考図書、視聴覚資料等の図書館資料を購入する。
- ⑤電子図書館事業…浜松市史及び史資料等のデジタル化整備と外部閲覧システムによる一般公開を行う。
- ⑥調べ学習応援事業…学習支援パックの貸出、充実化及び調べ学習コンクールを開催する。
- ⑦図書館サービス事業…各種講座、講演会等の開催や、音訳・点訳を通して読書資料を提供する声のライブラリー事業、郷土資料の調査・整理・保存、多言語資料の充実化等の多文化サービス、読み聞かせボランティアの養成、レファレンスサービスを行う。
- ⑧ブックスタート事業…0歳児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせやわらべうたの実演、絵本等の配布を行う。
- ⑨施設整備事業…図書館施設の整備及び中長期的視点に立った適切な維持管理・保全業務を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・都田図書館28年4月開設後、円滑な事業実施を行い多くの利用者登録及び資料貸出があった。
- ・各館による企画展示、各種講座、イベント等の開催などを通じ、図書館の利用拡大につながり、貸出利用者数、貸出冊数ともに前年度より増加した。
- ・電子図書館事業として、緊急に井伊家に関連した地域所蔵の史資料のデジタル化、外部閲覧システムに搭載し、一般公開が可能となった。
- ・動物園や緑政課など、他の行政部署との連携した事業の実施や、図書館を活用した各課のPRな連携事業を積極的に実施した。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成29年4月1日更新の2館(西・積志)の指定管理の公募・選定を実施し、積志図書館には新たな業者を選定した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成28年4月の都田図書館の指定管理による運営としたことにより、24館中17館で指定管理、中央・城北図書館の2館で窓口業務委託化となった。今後は中央図書館による一括した業務管理やマニュアル作成等の指導監督能力を継続的に維持するため、業務の見直しを行う中で、一部の窓口業務委託について、直営化の検討を行う。
- ・17館となった指定管理館の募集単位の見直しを検討する。・ブックスタート事業の実施方法の改善を図る。

# 事業シート (事業名) 国際児童年記念児童文庫基金積立金

## ◇事業目的・事業対象

国際児童年記念児童文庫基金に対する篤志家からの寄付を積み立て、児童図書等の資料の購入により児童図書等の充実を図る。

## ◇事業の概要

国際児童年記念児童文庫基金に対する篤志家からの寄付を積み立て、児童図書等の資料の購入により児童図書等の充実を図る。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S54	-	一般会計			-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	1,000	1,000	1,000
	決算	300	300	
	国・県支出			
	市債			
	その他	300	300	1,000
	一般財源			
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)				
人工	正規			
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

国際児童年記念児童文庫基金に対する篤志家からの寄付を積み立て、児童図書等の資料の購入により児童図書等の充実を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・篤志家からの寄付の積み立てを行い、児童図書の購入費に充当し、図書館の絵本をはじめとした児童資料の充実を図った。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・引き続き篤志家からの寄付を積み立てし、児童書の充実のため絵本等の児童書の購入に充当する。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工